表題／学術研究助成報告のテンプレート

～サブ表題／無い場合はカットしてください～

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表研究者名（所属）共にMS明朝10pt | 共同研究者名（所属）共にMS明朝10pt | 共同研究者名（所属） |
| 〇〇　太郎（〇〇大学） | ◎◎　花子（◎◎短期大学） | ◇◇次郎（◇◇専門学校） |

キーワード／【キーワード】保育内容／人間関係／キャリア教育保育内容／人間関係

# １　はじめに／見出し1

本文／本執筆要領は、各投稿者から報告書データを収集し１冊の冊子にするため、出来る限りこのテンプレートを順守し、体裁の統一にご協力をお願いします。必ず１ページ内に納めてください。

# ２　原稿作成・投稿について

１）原稿の作成／小見出し　標準的なパソコン環境下において、投稿者が原稿の基本的な組版を行うことを想定しています。投稿者は、その補助となるテンプレート（ひな形）ファイル（Word）を活用し、原稿を作成してください。各項目に適切なスタイルを用意しています。［ホーム］タブ右の［スタイル］ボタン、ないしは［スタイルの変更］プルダウンリストで設定しご利用ください。

同じ段落を続ける場合は、shift+enterで改行する。

# ３　用紙サイズ・組版について

判型はA4版。このファイルをテンプレートとして、 横１段組、本文は横2段組で作成。  
１） スタイル名：［表題］　タイトルを記入。MS P明朝／14ｐｔ。段落前6ｐｔ／段落後12ｐｔ。行間固定値17ｐｔ。両端揃え。  
２） スタイル名：［署名］　著者名を記入。MS P明朝／10ｐｔ。中央揃え。著者名と所属大学名。  
３） スタイル名：［キーワード］　キーワードを記入。MS ゴシック体／9.5ｐｔ。段落前12ｐｔ／段落後18ｐｔ。

※１）～３）までは、［ページ設定］→１段組を設定。  
４） スタイル名：［見出し１］　MS ゴシック体／10.5ｐｔ太字。アウトラインレベル1。  
５） スタイル名：［本文］　本体のスタイルです。MS P明朝／10ｐｔ。行間固定値15ｐｔ。文字間幅広く0.3ｐｔ。  
６） スタイル名：［本文小見出し］　本文の最初の小見出しに使用。MS ゴシック体／10ｐｔ。  
７） スタイル名：［図表番号］　図表を挿入する際には、図表の下にこのスタイルで図表番号とタイトルを入力する。MS P明朝／9ｐｔ太字。中央揃え。  
８） スタイル名：［図表注記］　図表に注記が必要な場合は、［図表番号］に続けて注記を記入し、このスタイルを適用する。MS P明朝／9ｐｔ。ぶら下げ2字。  
９） スタイル名：［文末脚注文字列］　MS P明朝／ 8ｐｔ。行間固定値12ｐｔ。ぶら下げ2字。

# ４　図表の掲載について

原稿に図表を掲載する場合、投稿者が図表を作成し、本文の中に埋め込む。図表の色は白黒。本文の中の配置については、次の形式をご参考ください。

|  |
| --- |
|  |

図１　図１のタイトル／図表番号

（注）図表注記／図1の注。図の出典等の情報を記すものとする。使用するスタイルは［図表注記］とする。

表１　表１のタイトル／図表番号

|  |
| --- |
|  |

（注）図表注記／表1の注。表の出典等の情報。使用するスタイルは［図表注記］とする。

文末脚注文字列／氏名太郎 『□□□□□□□□』国際地域館

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○